

# 2021年12月期 第2四半期決算説明 質疑応答(要旨)

2021年8月6日 10:30-11:15

株式会社キッツ

# 質疑応答要旨

No.	項目	Q	A
1	伸銅品事業	下期の計画が上期に比べて増収減益となっているのはなぜか。	上期は銅相場が急激に上昇し、安く仕入れた材料を使って作った黄銅棒を販売単価が上がった時に売る局面であったため、利幅がしっかりと確保できたが、相場は高水準を維持しているものの、下期はその変動の幅が小さくなっているため、上期ほどの利幅は取れないことを前提とした。
2	水素関連	水素関連の取り組みについて教えて欲しい。	脱炭素やカーボンニュートラルに向けて、当社もこの水素ビジネスには力を入れていく。水素社会の到来に向けて、上流側から下流側まで製品を揃え、水素のサプライチェーン全てでキッツのバルブを使ってもらうことで水素社会に貢献したいと思っている。液化水素はマイナス253度という極低温となり、非常に開発が難しいが、現在、NEDO事業に参画して開発に取り組んでいる。将来的には、当社が手掛ける様々なウォーターソリューションも組み込んで、不便な生活をされている市町村や離島に小型のスマートインフラのようなパッケージを提供するなど、社会貢献につなげていきたい。水素については、引き続きリソースを傾けて取り組んでいく。